

電気用図記号と回路図のかき方

ステップ1 いろいろな記号をおぼえよう！

絵のかわりに記号を使うことで、部品のつなぎ方をかんたんに表すことができます。

この記号を（ ）といいます。また、この記号を使ってあらわした図を（ ）といいます。

	かん電池	スイッチ	豆電球	モーター	けん流計
絵					
記号					

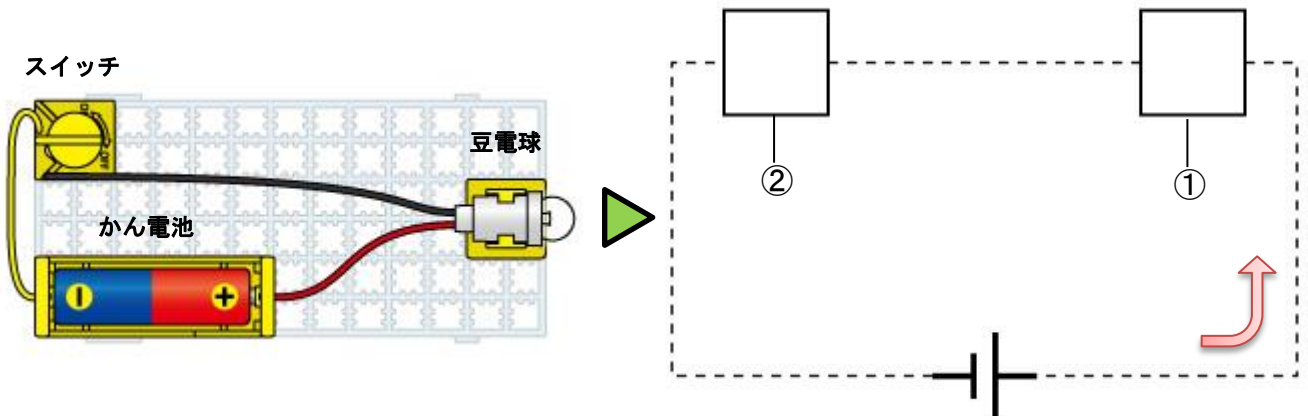
下の記号の中からそれぞれに当てはまる記号をえらんで、上の表の中にかきましょう。



ステップ2 回路図のかき方をおぼえよう！

○ 電池の+極から一極へ向かう電流の通り道をたどり、じゅんぱん順番に電気用図記号をかく。

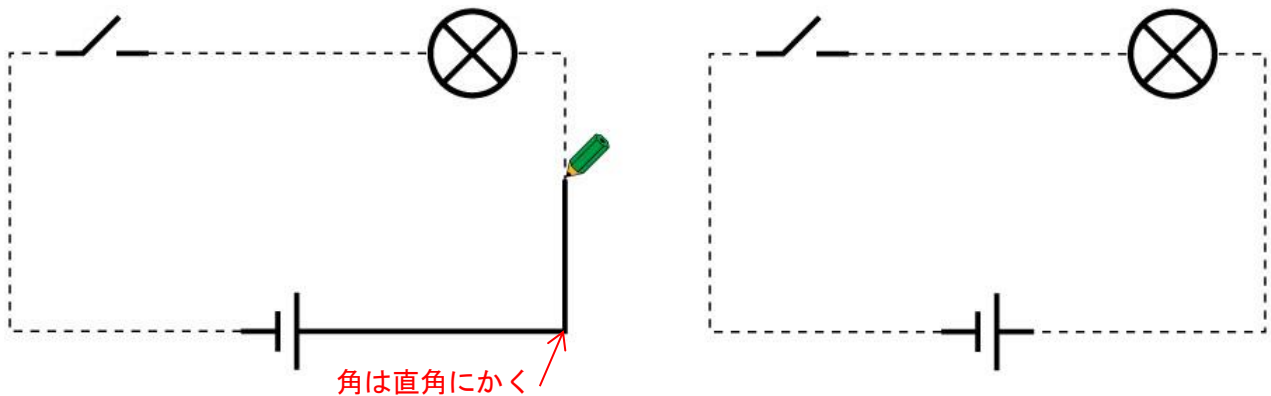
下の右の図のわくの中に当てはまる電気用図記号をかきましょう。



○ 電池の+極からどう線をつないでいく。どう線は直線をかき、角は直角にかく。

また、回路図全体が四角形になるようにかく。

下の右の図に、点線にそってどう線をかきましょう



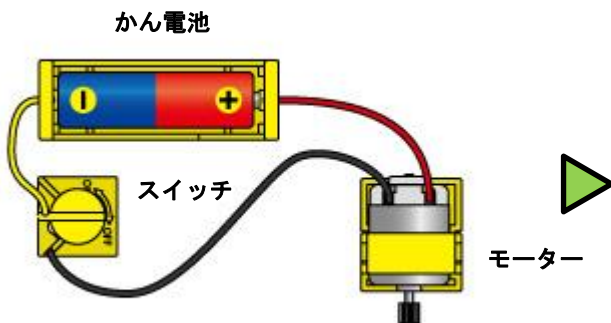
ステップ3

回路図をか^{れんしゅう}く練習をしよう!

左の絵の回路を回路図に変えて、右のわくの中にかきましょう。

※かん電池の向きにちゅういしましょう。

○ 回路①



○ 回路②

